

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	生涯学習館管理事業			コード	5105	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課	作成者	勝野 哲矢
3 事業概要	目的体系	基本目標	未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち			
		政策	生涯学習の推進	施策	生涯学習の推進	
		予算科目	報酬給与費/公民館総務費/車両管理費/生涯学習館管理事業費/生涯学習館運営事業費			
		実施義務	なし（選択的事業）	業務委託	一部委託	
		設置条例	岡谷市イルフプラザ条例			
			国県補助	なし		

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要（簡潔に）	すべての年齢層にわたる市民等が気楽に集い、ふれあい、学びあい、生涯を通じて自らを高めていく場として、多様な市民等の学習を支援していくための生涯学習施設		
目的	対象者	市民	
	意図	生涯を通じて学びあい、豊かな心を育てる。	

5 施設の管理運営状況		元年度指定管理料	円
指定管理者			
施設における通常業務	施設の維持管理、施設の使用許可、使用料等の徴収		
事業の実施内容	<p style="color: red;">（令和元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理、施設の使用許可、使用料等の徴収業務を行った。 施設に必要な備品を購入した。 		
前年度の課題への対応			

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度（予算）
① 施設稼働率	46.8%	43.0%	42.8%	
年間開設日数（日）	347	347	348	347
1日の開設時間（時間）	12.5	12.5	12.5	12.5
年間利用可能時間（時間）	4,338	4,338	4,350	4,338
年間利用実績（時間）	2,031	1,863	1,863	
② 年間利用者数（人）	0	0	0	0
有料利用者数				
無料利用者数				
減免措置者数				
③ 年間利用件数（件）	8,473	8,491	7,587	8,000
有料利用件数	4,391	4,234	3,768	4,000
無料利用件数	638	633	588	600
減免措置件数	3,444	3,624	3,231	3,400
④ 1日あたり利用者数、件数	24.4	24.5	21.8	23.1
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	14,429,654	14,335,852	15,164,642	15,963,000
経常経費	14,429,654	14,335,852	15,164,642	15,963,000
臨時的経費				
* 臨時的経費の説明				
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	24,000,000	24,000,000	4,800,000	4,800,000
正規職員の人数(人)	3.00	3.00	0.60	0.60
③ 合計コスト(①+②)	38,429,654	38,335,852	19,964,642	20,763,000
前年度比		99.8%	52.1%	104.0%
財源内訳				
一般財源	30,508,953	30,777,069	13,578,649	9,667,000
特定財源	7,920,701	7,558,783	6,385,993	11,096,000
* 特定財源の説明	使用料、実費徴収金、複写代、受講料等			
④ 施設使用料年間収入額	7,352,831	6,994,713	5,866,583	10,070,000
⑤ 年間減免措置額	2,649,460	2,654,905	2,466,075	3,000,000
⑥ 受益者負担割合	69.3%	67.3%	54.9%	81.9%
⑦ 活動一単位あたりコスト	4,536	4,515	2,631	
前年度比		99.5%	58.3%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価(CHECK)

8 妥当性評価	* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。	妥当性	高い
評価項目		はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。		1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。		1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。		1	

9 有効性評価	* 有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。	有効性	標準
評価項目		はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。		1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。		1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数 前年度比 89.1%		0
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額 前年度比 83.9%		0

●改善の内容(ACTION)

10 具体的な課題と改善	
課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること) 中央公民館の講座からさらに学習を進めているグループが、講師の高齢化などにより解散や活動休止が目立つようになってきている。
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 学習グループと共催講座を行うことにより、参加者を増やすなどの活性化を進めるほかに、季節の講座から新規グループ発足を促す。
改善開始時期	令和2年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
内容	予定事業費	円	予定時期

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	5105	生涯学習館管理事業
-----	------	-----------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
維持修繕費	54,840		54,840	備品、施設修繕
保険料	594		594	
委託料	11,085,300		11,085,300	施設運営委託料
備品購入費		59,184	59,184	ギターアンプ1台
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	11,140,734	59,184	11,199,918	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.30		0.30
合計	2,400,000	0	2,400,000

人

円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
生涯学習館使用料	5,866,583		5,866,583	
講座受講料	302,040		302,040	
資料等複写代	170,310		170,310	
実費徴収金	37,060		37,060	
雑入	10,000		10,000	
			0	
合計	6,385,993	0	6,385,993	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	7,154,741	59,184	7,213,925

施設の運営コスト計算シート

事業名	5105	生涯学習館管理事業
-----	------	-----------

1 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
臨時職員賃金	3,033,519		3,033,519	臨時職員賃金
共済費	467,495		467,495	臨時職員社会保険料
消耗品費	161,874		161,874	
通信運搬費	170,617		170,617	電話代
手数料	42,252		42,252	ピアノ調律手数料ほか
使用料及び賃借料	88,967		88,967	インタネット使用料ほか
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	3,964,724	0	3,964,724	

2 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.30		0.30
合計	2,400,000	0	2,400,000

人

円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
合計	0	0	0	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	6,364,724	0	6,364,724